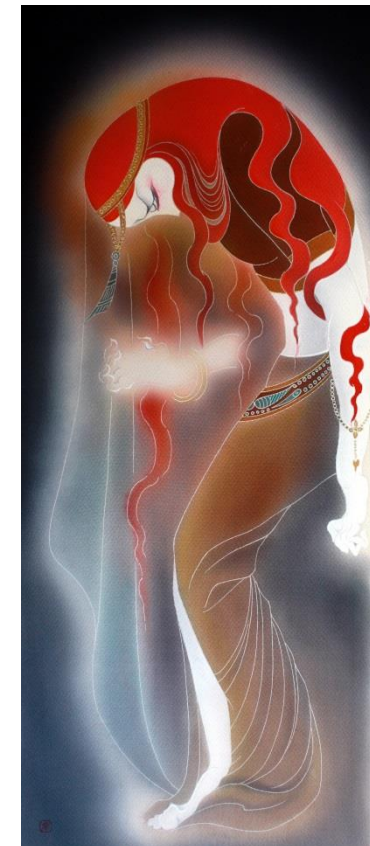


# あだち 幸 友禅画展

絹地に奏でる  
ミクロコスモス—光曼茶羅  
画集「ほどけへの憧憬」  
出版記念展

上 「銀河の賦」絹/手描き友禅染  
下右 「羅刹女/屈辱」絹/手描き友禅染  
下左 「踊るサロメ」絹/手描き友禅染  
© Sachi Adachi, 2014



友禅は伝統的な染め技法ですが、友禅画は手描き友禅染を基本として、あだちさんが新たに生み出した美術表現です。日本画を描くように絹地に染料を塗り重ねながら、独自の技法「胡粉によるぼかし」で仕上げゆきますが、工程は20以上にも及び全ての作業を一人で行われています。その大変な手仕事のひとつひとつには、染めしか表現できない主題に対する作家の祈りが込められているのです。

仏教では「大」は仏と鬼の間に存在し、心のありようで仏にも鬼にもなり得ると説かれています。あだちさんは、愛情を込めて「大」を「まどい」の人間仏と呼び、大の心の中の鬼と仏をテーマとして、その姿を自身の経験と重ねながら描き続けてきました。京都・壬生寺の本堂障壁画作成や、奈良・唐招提寺に作品を奉納するなど、技術に裏付けされた独特の世界観は高い評価を受けています。2012年には、パリの「フジエテナシヨナル・デ・ボザール」展には日本代表として招待されました。

本展では、あだちさんがこれまで取り組んできたシリーズ作品「ほどけ—コクーン—羅刹女伝」の新作を中心として構成、合わせて、出品作品を掲載した画集「ほどけへの憧憬」をご紹介します。人間とは、生きることは、宗教や文化を越えた普遍的な問いに迫る壮大なスケールの作品世界をどうぞご堪能下さい。

<http://www.ibara.ne.jp/~adachi-m>

Email: [adachi-m@ibara.ne.jp](mailto:adachi-m@ibara.ne.jp)

2014年4月21日(月)～4月29日(火)

10時～19時(最終日16時終了)

場所:京王プラザホテル ロビーギャラリー

 京王プラザホテル

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 TEL.(03)3344-0111  
<http://www.keioplaza.co.jp/>

新宿西口より徒歩5分

略歴 Sachi Adachi  
岡山県井原市美星町生れ  
大阪外国語大学英語科卒業

### 主な活動

- 1985 第一回個展「ほどけたち」(京都クラフトセンター)
- 1988 壬生寺千対仏供養塔に「観音・日 観音・月一対」奉納
- 1995 第七回個展「絹にたくすほどけへの憧憬」(横浜高島屋)
- 以後 2012年まで高島屋大阪、大丸心齋橋、阪神百貨店、岡山高島屋、丸善、天満屋高松などで個展 25回
- 2001 奈良円照寺に10代目御門跡山本静山尼肖像画を納める
- 2003 読売新聞主催 名士名流チャリティ展出品(2012年まで毎年)
- 2004 月刊PHP6月号に記事掲載される
- 2005 月刊「致知」10月号に記事掲載される
- 2007 京都壬生寺本堂障壁画完成
- 2009 奈良唐招提寺に屏風「同天の讃—讚仰鑑真和上」奉納
- 2010 壬生寺障壁画初公開(大阪高島屋グランドホールNHK主催)
- 2012 Societe Nationale des Beaux Arts 主催 Salon de la SNBA2012に日本代表招待作家として10点出品(Le Carrousel du Louvre)
- 2013 岡山県文化連盟主催「天プラセレクション—あだち さち展」

著作 白の幻影(法蔵館)白い憧憬(学研)コクーン—いのちの物語(吉備人出版)ほどけへの憧憬(日貿出版社)  
著作, CDなどの表紙絵:梅原 猛著「仏教伝来」他多数  
Nashville Opera シーズニングパンフレット「サロメ」  
テレビ出演 NHK教育テレビ「こころの時代」テレビ朝日、山陽テレビ他